

英作文B 2005年度入学生以前用

岡村 光浩

リテラシー 語学 (外国語) 講義 1年次 後期 2単位 予備登録実施

授業目的・方針、到達目標

現代社会の諸問題を扱ったテキストを用いて、重要な文法事項を再確認しつつ、「正しく品のある英語」を書く練習をする。ライティング中心だがリーディング・リスニングもある。英語の鍛錬と併せて、テキストで採り上げられている異常気象や高齢化社会といった内容それ自体についても一緒に考えていきたい。

出席は毎回取る。極少数のクラスになることが予想されるので、毎回何度も当てられる(英作文の授業であるから、黒板に書かせることも多い)と覚悟して準備のこと。

授業内容

- 1 : オリエンテーション (授業のねらい、テキストについて、学習の進め方、その他)
- 2 : Unit 1 Unusual Weather
- 3 : Unit 2 Terrorism
- 4 : Unit 4 Fame and Fortune
- 5 : Unit 5 Hosting the Olympics
- 6 : Unit 6 Convenient Gadgets and Sustainable Lifestyles
- 7 : Unit 8 Still Addicted to Junk Food
- 8 : Unit 9 A Graying Society
- 9 : Unit 10 Waiting for "Mr. Right"
- 10 : Unit 12 Seeing What Isn't There
- 11 : Unit 14 Looking for a Job
- 12 : Unit 15 To Smoke or Not to Smoke
- 13 : Unit 16 Cats and Dogs
- 14 : Unit 17 World Heritage Sites
- 15 : Unit 18 Keeping the Peace / まとめ

評価方法

平常点 (出席状況・(予習・宿題等を含む)受講姿勢)・小テスト/提出課題・定期試験による。

使用テキスト

『Writing Updates : A Grammar-based Approach to English Writing』木塚晴夫ほか
金星堂 (2008年)

各自準備物

辞書 (書籍版推奨 : 大修館『ジーニアス』(英和)、三省堂『ウィズダム』(英和・和英)等。携帯アプリは不可)

その他

- 1 . 欠席は原則3回まで (予備登録期間含む)。なお遅刻30分以上は欠席扱いとする。
- 2 . 提出課題にはワープロ (PC) 使用。書式については講義中に指示する。
- 3 . 課題作成等での不正行為 (剽窃・機械翻訳等) が発覚した者には定期試験受験を認めない。